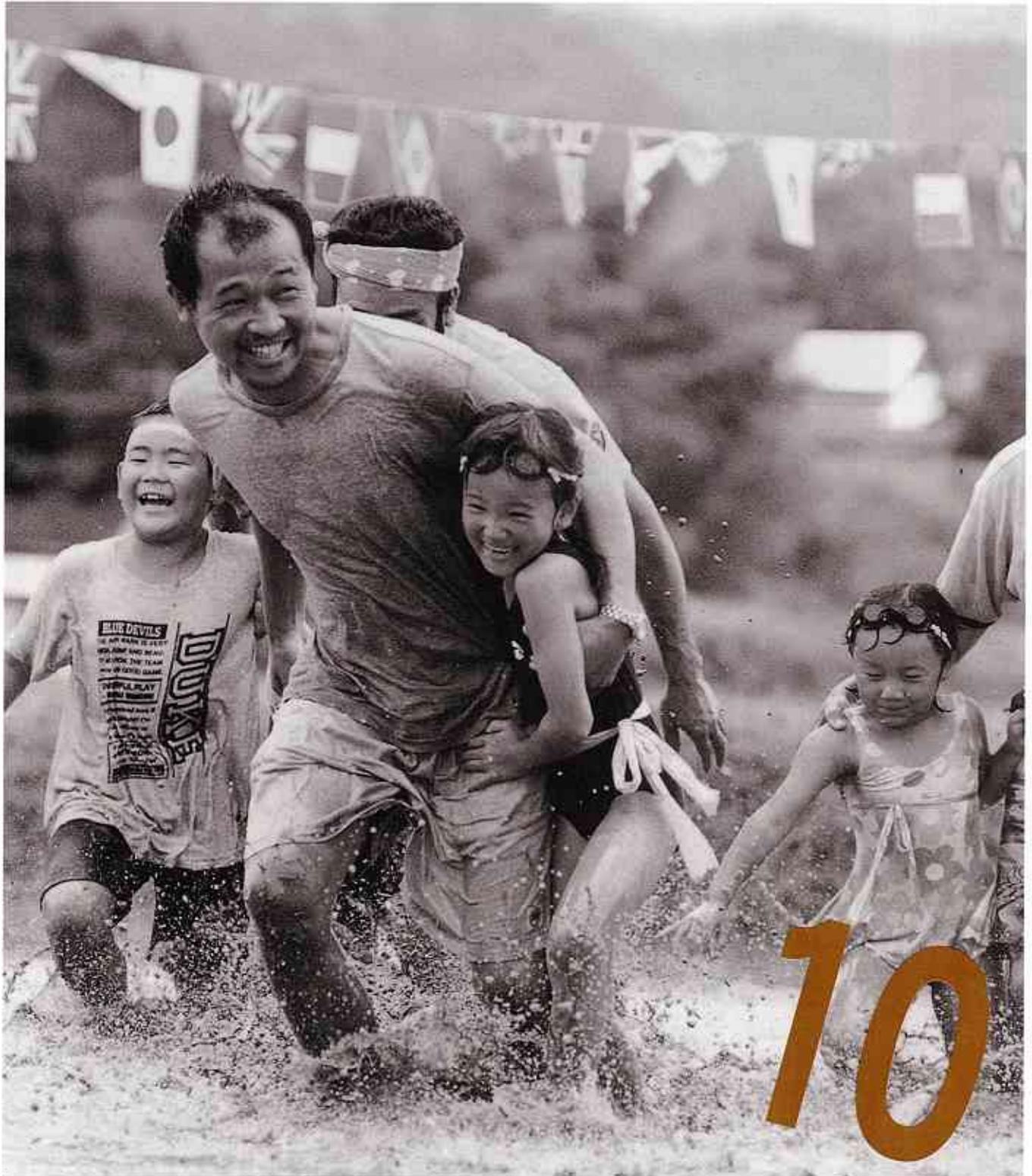


# 広報 ひゅうが

1999(平成11)年 10月号 No.533

## ◆今月の主な内容◆

- ◎特集・日向市防災アセスメントの公表…2P
- ◆シリーズ介護保険3 ◆市政の動き(第35回日向市総合文化祭、美々津手漉き和紙を無形文化財に指定)…6P
- ◆まちの話題(おきよおきよ祭りほか)…10P
- ◆みんなの広場…12P
- ◆お知らせ…14P ◆すこやか広場…18P



### ■夏の終わりの思い出に

村おこしドロコフェスティバルが9月5日、塩見奥野地区のたんぼで開かれました。参加者は、ぬかるんだ足元に悪戦苦闘しながらも、二人三脚や障害物競走に挑戦。夏の終わりに、楽しい思い出できたかな……。

 この広報紙は再生紙を使用しています。



9月1日に実施された日向市南部地区津波対策訓練

市は現在「日向市地域防災計画」の見直しを進めています。防災計画とは、市民の生命と財産を守るために、市民と行政、及び関係機関が一体となって災害に強いまちづくりを進めていくための指針となるものです。今回、防災計画の基礎資料となる防災アセスメントを実施しましたので、その調査結果をお知らせします。

「日向市防災アセスメント調査」は、「日向市地域防災計画」を見直すための基礎調査として平成10年度に実施したものです。

調査内容としては、市の災害に対する危険性を把握するために、地形地質、気象特性、建物等の構造物、各種施設、活断層等の調査検討を行うとともに、過去に発生した災害の履歴を検証したうえで、市内を小学校校区を単位として区分し、地震及び風水害による被害予測を行いました。

《防災アセスメント調査結果》

地震・津波の危険性

日向市は、地震の常襲地帯である日向灘に面していることから、津波の被害を受けやすい地形条件

であるといえる。また、人口の集中している平野部は、河川の沖積平野であるため、地質条件はあまり良くなく液状化の可能性もある。

このため、日向灘北部で大規模な地震が発生した場合、平野部の液状化と津波により甚大な被害を受ける危険性が高い。

対策としては、避難路としての道路の拡幅、火災発生時の焼け止まりを考慮した都市公園の整備等、防災に配慮した都市計画を推進する必要がある。

また、沿岸部の住民に対する情報伝達体制の整備と、避難場所の整備が急がれる。

風水害等の危険性

日向市は、梅雨時期の大雨や、秋雨前線や台風による豪雨が憂慮されるため、急傾斜地、土石流危険渓流、地すべり、山腹崩壊危険箇所においては十分な注意が必要である。なお、地形的に見ても、

特集 日向市防災アセスメントの公表

災害に強いまちづくりを目指して

市の中心部を含め河川の沖積平野に市街地が発達しているため、河川増水時に洪水氾濫の危険性があるとともに、沿岸部では、高潮の被害を受ける恐れもある。

対策としては、このような災害危険箇所への対策工事の実施と、危険箇所に住居している住民に対する情報伝達体制の整備が必要である。

このように日向市は、地震・津波及び風水害の被害を受ける可能性が高い地域であるということがいえます。

しかし、近年、地震・津波及び風水害等で大規模な災害を被ったことがあまり無いことから、災害に対する意識の低下が心配されます。

市では、これらの防災アセスメントの調査内容を受けて、「日向市地域防災計画」の見直しを進めています。

日向市地域防災計画

「地域防災計画」は、災害対策基本法に基づいて、市の地域及び市民の生命、身体及び財産を災害

から守ることを目的として策定されるものです。市では今年度、計画の抜本的な見直し作業を行っています。見直しの趣旨としては、特に震災対策の充実を図るうえで、先の阪神・淡路大震災の教訓を生かすとともに、本市の社会経済等の諸状況の変化に対応した実効性のある防災計画とすることを基本として見直しを進めています。

また、方針として次の5つの項目に特に配慮して作業を進めています。

①災害発生時の対応では、人命の救助を最優先とすること

②災害弱者対策の強化

③住民への情報伝達及び情報収集体制の整備

④市民の防災行動力の向上を図る（自主防災組織の育成、ボランティア受け入れ体制の整備等）

⑤職員の動員体制の整備

⑥国、県及び関係機関との連携の強化

このような点に特に配慮しながら、行政や防災関係機関、そして住民の皆さんが一体となって災害に強いまちづくりを進めていくための「日向市地域防災計画」を策定していきます。

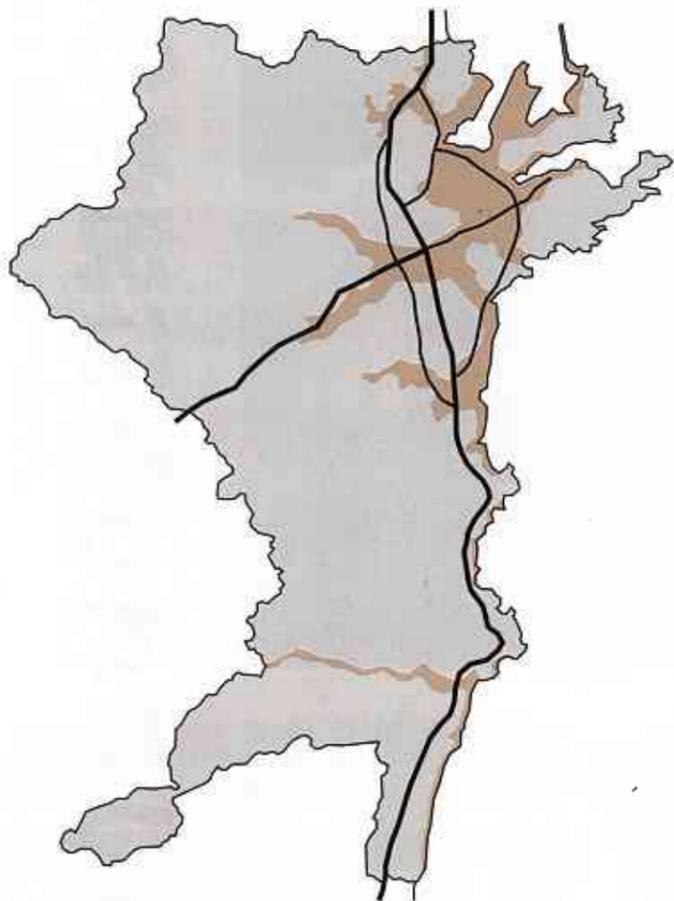
自分のまちは自分で守る

大地震による災害では、家屋倒壊や火災等の被害が多発的に発生するとともに、道路の寸断や交通渋滞が予想されるため、防災関係機関だけの災害への対応は限界があります。

このような時に、力を発揮するのが、消防団や自主防災組織を中心とした地域住民の防災行動力です。阪神・淡路大震災の際も、人命救助に一番効果的であったのは、このような地域住民の力でした。また、災害復旧には、多くの災害ボランティアが活躍しました。

このように大規模災害に対応するためには、地域住民の防災行動力が不可欠であるといえます。

日向灘北部地震により発生する津波で影響を受けると予想される地域



想定地震：日向灘北部地震・マグニチュード7.5  
震源の深さ・3キロメートル  
津波の最大波高・4.18メートル  
地震発生から最大波高到達までの時間・およそ20分

# 心身の状況によって6つの介護度を設定



日向市では9月10日から調査員が申請者宅を訪問しています

8月号に引き続きシリーズで介護保険制度を紹介します。前回は、「認定の方法」「サービスの種類」を説明しましたが、今回は「要介護認定の基準及び在宅サービスの利用事例」「申請からサービス提供まで」「介護サービス計画（ケアプラン）」とは「被保険者証の大切な役割」について紹介します。

## 要介護認定の基準及び在宅サービスの利用事例

要介護認定は、本人の心身の状態によって、6つのランクに分けて設定されます。そのランクごとにサービスを利用できる月額の利用が決まっています（左下表参照のこと）。

この認定は、一定期間ごとに見直しがあり、また、認定された区分に納得ができなかった場合等は県の介護保険審査会に不服の申し立てができます。

### 申請からサービス提供まで

介護サービスを受けたいときの申請から提供までの具体的な流れは、次のとおりです。

①申請 介護を必要とする本人ま

たは家族が、市役所の窓口に応じ込みます。申し込みは、居宅介護支援事業者や介護保険施設（特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、療養型病床群など）に代行してもらうこともできます。

②訪問調査 市の調査員が訪問し、皆さんの日常生活の動作や状況など、認定するために必要な調査を実施します。

③認定 訪問調査結果や主治医の意見書に基づき、介護認定審査会で審査し、その結果をもとに市が認定します。認定は、申請した日から30日以内に行われます。認定されれば、サービスに要する費用は、申請日にさかのぼって給付されます。

④介護サービス計画（ケアプラン）の作成 皆さんができるだけ自立して生活できるように、介護支援

専門員がサービス提供事業者や本人、家族の意見を踏まえながら介護サービスの計画を作ります。

⑤サービスの提供 介護サービス計画に基づいて、在宅サービスや施設サービスを実際に受けることになります。

## 介護サービス計画（ケアプラン）とは

それでは、実際に介護サービス計画の作成は、どのように行われるのでしょうか。

自分にあったサービスが分からない場合、介護サービス計画は、認定を受けた人から依頼された介護支援専門員により作成されます。

### ①認定

②課題分析 利用者の自立した生活を目標として解決しなければならぬことを明らかにします。

③介護サービス計画（ケアプラン）の原案作成 本人や家族の希望を取り入れ、サービス提供の方針を検討します。いつ、どこで、どんなサービスを、何のために、だれが、どの程度、いつまで行うのかといったことが、具体的に示されます。

④サービス担当者会議 会議ではサービスに従事する者が専門的な立場から自由に意見を述べ、実行可能なサービスについて討議しま

す。一般の保健福祉サービスやボランティアの協力なども取り入れることが検討されます。

⑤介護サービス計画の作成 サービス担当者会議の検討結果を踏まえて作成します。

⑥サービスの実施 サービスは、介護サービス計画に基づいて計画的に行われます。

⑦継続的な把握と再評価 サービスが計画どおりに行われているのか、効果は出ているか、利用者の心身の状況やニーズの変化はあるかなどを、継続的に把握します。必要に応じて介護サービス計画の見直しを行います。

## 被保険者証の大切な役割

介護保険の第1号被保険者には、被保険者証が交付されます（日向市では、来年3月に一斉に交付する予定です）。被保険者証は、介護サービスを受けるときに大切な役割を果たします。

### ◎認定を受けるとき

介護サービスを受けるために、市に認定の申請を行うとき、被保険者証を窓口に出します。

### ◎介護サービスを受けるとき

サービスを提供する在宅サービス事業者や介護保健施設に被保険者証を提示します。

## 要介護認定の基準・在宅サービスの利用事例（厚生省平成11年8月公表）

状態区分	認定の基準	サービス利用の事例	限度月額
要支援	要介護状態ではないが、社会生活の上で一部介助が必要な場合や、失われた能力を取り戻すような支援が必要な場合等	機能訓練の必要性があるので、週2回の通所リハビリテーション利用	6.4万円程度
要介護1	立ち上がり・歩行等に不安定さがみられ、排泄・入浴等に部分的介助を要する	毎日何らかのサービス利用	17.0万円程度
要介護2	立ち上がり・歩行等が自力ではできない場合が多く、排泄・入浴等に部分的または全面的な介助を要する	週3回の通所リハビリ・通所介護を含め毎日サービス利用	20.1万円程度
要介護3	立ち上がり・歩行等が自力ではできず、排泄・入浴等に全面的な介助を要する	巡回訪問介護を含め1日2回のサービス利用、医療依存度が高い場合週3回の訪問看護、痴呆は週4回の通所リハビリ・通所介護を含め毎日サービス利用	27.4万円程度
要介護4	日常生活を行う能力がかなり低下しており、全面的な介護が必要な場合が多い。尿意・便意がみられなくなる場合もある	早朝（または夜間）の巡回訪問介護含め1日2～3回のサービス利用、医療依存度が高い場合週3回の訪問看護、痴呆では週5回の通所リハビリ・通所介護を含め、毎日サービス利用	31.3万円程度
要介護5	日常生活を行う能力が著しく低下しており、全面的な介護が必要である。意志の伝達がほとんどまたは全くできない場合が多い	早朝夜間の巡回訪問介護含め1日3～4回のサービス利用、医療依存度が高い場合週3回の訪問看護を利用	36.8万円程度

# あなたの秋は、どんな秋。

スポーツの秋、芸術の秋、読書の秋、食欲の秋……。皆さんの秋は、どんな秋ですか。  
市は、11月3日の文化の日を中心に、第35回日向市総合文化祭を次の日程で開きます。  
この機会にぜひ皆さんも、会場に足を運んでみませんか。

## 芸術・芸能部門

- 合同展示（日向市華道連盟、水元手芸愛好会、ひまわり寮）  
10月2日～3日/アステイ日向寿屋3階催事場
- 合同展示（日向市書道協会、日向市写真協会）  
10月4日～8日/アステイ日向寿屋3階催事場
- 合同展示（日向市美術協会）  
10月10日～13日/アステイ日向寿屋3階催事場
- 合同展示（日向書美会、日本習字日向愛好会）  
10月15日～17日/アステイ日向寿屋3階催事場
- 日向・門川おやこ劇場（第75回例会ミスターシャドウPart III）  
10月5日/勤労青少年体育セ

- 南里恵Rミュージック（演歌の祭典）  
10月10日/市中央公民館
- 日向市合唱協会（第22回日向市合唱祭）  
10月17日/市中央公民館
- 日向吟友会（吟詠発表会）  
10月23日/市中央公民館
- 舞踊連盟祭（藤間宝洋会、花柳流白扇会、絹彩会、千翁会、藤間流幾松会、勳凌重会、泉流秀扇会、上月流上月会、春日流寿豊会、春日流寿京会、若柳流若秀会）  
10月24日/日向市文化交流センター

## 館

- 伊達バレエスクール（第52回伊達バレエコンサート）  
11月13日/日向市文化交流センター
- 日向寒蘭同好会（第35回日向寒蘭同好会花の展示会）  
11月13日～14日/アステイ日向寿屋
- 宮崎県民謡会日向支部（第29回秋季民謡民舞発表会）  
11月14日/市中央公民館
- 日向市文化連盟合同音楽祭（国風音楽講習所、日向市三曲会、琴古流尺八日向支部、藤本秀竹聖会、琴城流大正琴宮会日向支部、岡田香真流大正琴、宮崎岳星会日向支部）  
11月21日/市中央公民館
- 日向市観世流謡曲同好会（観月会独鼓、素謡の会）  
11月21日/はまぐり荘
- 日向はまゆう俳句会（俳句展示会）  
11月28日～12月5日/市中央公民館
- 日向混声合唱団（第19回日向混声合唱団定期演奏会）  
11月28日/市中央公民館
- 糸平プロダクション（花のステーション）  
11月27日/市中央公民館
- 日向ホームビデオクラブ（ビデオ作品発表会）  
12月4日/市中央公民館
- あすなる俳句会（たからの忌俳句会）  
12月5日/市中央公民館
- 日向ボランティアアフォーク（チャリティクリスマスマス公開レコーディングコンサート）  
12月5日/市中央公民館
- 日向市民吹奏楽団（第21回定期演奏会）  
12月12日/日向市文化交流センター
- ヴァレンタインカンパニー（ひむかの野音はバンド天国!!クリスマススペシャルライブ「野音が街にやってきました!!」）  
12月26日/市中央公民館
- 三味線秀夫美花会（三味線秀夫美花会新春弾き初め会・民謡舞



## 体育部門

- 柔道/11月3日/勤労青少年体育センター
- 軟式野球/9月19日～10月24日/大王谷運動公園・お倉ヶ浜総合公園
- 剣道/10月31日/勤労青少年体育センター
- クレール射撃/10月10日/石川ク

## レジャー射撃場

- ソフトボール/11月7日・14日・21日/旭化成グラウンド・お倉ヶ浜総合公園
- ソフトテニス/10月31日、11月14日/お倉ヶ浜総合公園
- 陸上/11月3日/大王谷運動公園
- 弓道/11月7日/大王谷運動公園
- グラウンド・ゴルフ/10月15日/お倉ヶ浜総合公園
- ボウリング/11月14日/マルセ

## ンボウル日向

- ラグビー/11月7日・28日/お倉ヶ浜総合公園
- サッカー/11月21日・28日/大王谷運動公園
- 卓球/11月14日/勤労青少年体育センター
- バレーボール/10月24日/日向高校・日向工業高校、11月21日/富島中学校・財光寺中学校、11月28日/財光寺南小学校ほか
- ゲートボール/11月22日/お倉

## ケ浜総合公園

- テニス/11月21日・11月23日/お倉ヶ浜総合公園
- バスケットボール/11月13日・14日/日向高校・富島高校
- ミニバレーボール/12月12日/勤労青少年体育センター
- なぎなた/11月6日/市武道館
- バドミントン/10月11日/富島高校
- 四半的弓道/11月21日/市営美々津四半的会場
- 銃剣道/11月28日/市武道館

## 美々津手漉き和紙を無形文化財に



無形文化財に指定され喜びを語る佐々木さん

市は8月25日、美々津手漉き和紙の製作技術を無形文化財（工芸技術）として、またその製作に取り組んでいる佐々木寛治郎さんを保持者として指定しました。  
無形文化財は、歴史上または芸術上価値の高い無形の「技」そのものを指します。その技の保存・伝承のために文化財保護法では、その技を高度に体得している人または人の集団を「保持者」または「保持団体」として認定し、必要な助成等の措置を講じることとしています。

市は8月25日、美々津手漉き和紙の製作技術を無形文化財（工芸技術）として、またその製作に取り組んでいる佐々木寛治郎さんを保持者として指定しました。  
無形文化財は、歴史上または芸術上価値の高い無形の「技」そのものを指します。その技の保存・伝承のために文化財保護法では、その技を高度に体得している人または人の集団を「保持者」または「保持団体」として認定し、必要な助成等の措置を講じることとしています。

化財が8件、市指定文化財が18件の文化財が所在していますが、無形文化財は今回が初めてであり、市内29番目の文化財となります。また、県内でも工芸技術の分野の無形文化財は、ほかにはありません。  
美々津和紙は、江戸時代には約60戸、戦前でも約40戸から50戸の家で作られていました。しかし、機械製法等におされ、現在でも製作に取り組むのは佐々木さん一人となっています。  
このようなことから市は平成10年度、国選定以外の文化財等の保存・伝承を国が支援する「伝統文化伝承バンク」に申請し、登録されました。佐々木さんは中学校卒業後、父親に師事し手漉き和紙業に従事するようになり、昭和60年に「宮崎県伝統工芸品」の指定を受け、さらに昭和63年に「宮崎県伝統工芸士」の認定を受けています。  
無形文化財の指定を受け佐々木さんは、「美々津にも歴史があるということを文化庁にも認めてもらえたい、今回も市の指定もいただき、本当にうれしく思っています。これからこれまでどおりしっかりと取り組んでいきたい」と決意を新たにしています。

はまぐり碁石のまち：日向市をPR  
第12回日向はまぐり碁石まつり

第12回日向はまぐり碁石まつりが10月30日、31日の2日間、ホテルベルフォート日向（前夜祭）及び日向市文化交流センター（囲碁大会）で開かれます。大会には、全国各地から腕自慢たちが大集合。総額400万円の豪華賞品を目指して熱戦を繰り広げます。また、特別ゲストとして石田芳夫九段、園田泰隆九段、大沢奈留美初段のプロ棋士も参加。

この機会に、はまぐり碁石のまち：日向市を全国に向けてアピールしましょう。



委員の代表が授状を受け取る

情報公開に向けて市民懇話会を設置

市は、情報公開の制度化に向けて、市民参加の制度づくりを推進するために、日向市情報公開市民懇話会を設置し9月3日、第1回の会合を開きました。

懇話会は、市民の代表者及び学識経験者の12人で構成され、公文書公開制度の基本的なあり方、制度化に伴う必要な諸事項に関して調査検討を行い、その結果を市長に提言することとなっています。

第1回会合では、委嘱状の交付が行われた後、会長の選任が行われ、放送大学宮崎学習センターの

西亮所長が選ばれました。

西さんは「情報公開は、私たちの身近なものとなってきた。懇話会では、市の準備委員会でまとめられたものを調査検討し、さらに前向きな条例となるよう取り組んでいきたい」とあいさつしました。

そのほかの委員は、次のとおりです（敬称略・順不同）。

▽日野利一▽生垣登志子▽三輪征司（副会長）▽安藤幸市▽本部長 仁俊▽細川修子▽塩月智恵子▽佐藤尚登▽甲斐敏彦▽黒木幸市▽佐々木龍彦

女性が輝くと男性が輝き、社会も輝く

第10回日向市女性フォーラムが9月3日、4日の2日間、ホテルベルフォート日向及び文化交流センターで開かれました。

初日、同実行委員長の塩月智恵子さんが「女性が輝くと、男性も輝き、社会も輝きます。この女性フォーラムが、明日を開くパワーとなることを期待します」と開会を宣言し、パネルディスカッションがスタートしました。



活発な意見が出されたパネルディスカッション

それぞれの各分野から4人が発表。最初に、まちづくりの観点からひまわり塾5期生の内山雅仁さんが、「まちづくり」というと、男性のイメージが強い。しかし、世田谷区の場合、女性が中心となって、多くの人がまちづくりに関心を持つようになり、まちに元気が出てきている」と、視察研修先の事例を紹介しました。

次に、介護する立場で発表した駒田葉子さんは「介護」というと、これまで女性の仕事のように思われてきた。しかし、これからは、男も女も高齢者も健康な者が担っていかねばならない仕事である。私たちが安心して年を重ねることができるようにも、地域の中で介護を担っていかねばならない」と、ホームヘルパーとして務めてきた経験談を中心に意見を発表しました。

農業の立場からは、白川哲さんが「日向市の農業従事者の約7割は女性。しかし、各農家において経営方針にまで参加している女性は少ない。農業を取り巻く情勢が厳しい中、着実に実績を伸ばしている農家は、パートナーシップが



多くの市民が詰めかけた女性フォーラム

うまくいっている」と、今後の農業のあり方を提言しました。

最後に、大王谷中学校教頭の姫野一二三さんが、「今の学校教育では、性差による区別を無くすため、体育や家庭科などの必修を実施している。今後も、男女が平等に生きる力を学ばせていきたい」と教育現場の立場から意見を発表しました。

2日目は、作家で書誌学者の林望さんが「女であること男であること」という演題で講演。林さんは「性差別を無くすには、教育の中で一切分けなないことだ」と訴えました。

平成11年度日向市長寿祝金の支給  
いつまでもお元気で

「敬老の日」を前に市は、今年度90歳以上になる354人に長寿祝いの記念品を贈りました。

今年96歳を迎えた切島山1区の吉岡善雄さんを訪問した赤木市長は、「いつまでもお元気で、頑張って長生きしてください」と記念品の安眠枕を手渡しました。

吉岡さんは、市長からの励ましの言葉に「毎晩の晩酌が楽しみのも一つです。お陰さまで内蔵はとてもしっかりです。家族が本当によくしてくれまして」と家族への感謝の言葉を述べていました。

また市は、今年度75歳以上になる4314人に、敬老の意を表すとともに、更なる長寿を願う「長寿祝金」を支給しています。



赤木市長から記念品を受け取る吉岡さん

第13回日向市児童美術展覧会  
楽しい作品が勢揃い

第13回日向市児童美術展覧会が、9月18日から26日までアステイ日向寿屋で開かれました。

この展覧会は、市内の小中学校の児童・生徒が夏休み期間までに製作した絵画と毛筆書写で、それぞれ400点、245点が出品されました。

審査の結果、絵画の部で竹田幸恵さん（大王谷中学校2年）、毛筆書写の部で増山裕子さん（日知屋小学校6年）が、日向市長賞に選ばれました。

審査講評では、絵画の部は「大人の絵に見られないテリケートな美しさがあり、ほほえましさがある」、毛筆書写の部は「それぞれ個性が見られ美しい曲線を書いていて楽しい」ということでした。



児童・生徒の力作が並ぶ児童美術展覧会

## 伝統の「おきよおきよ祭り」

美々津の町並みに古くから伝わる「おきよおきよ祭り」は9月10日未明、同地区内で開かれました。午前0時前、地区内の立磐神社に笹竹を持った子供らが集合。神事で身を清めた後、美々津の町並みを守る会の金丸詠さんから祭りの由来について説明を受けて、早速町並みへ。子供たちは、地区内の家々を一軒一軒回り、短冊の飾りのついた笹竹で玄関をたたきながら「おきよ、おきよ」と連呼。子供らに起こされた家々では、明かりをつけたり、玄

関先に出て来たりして子供たちを迎えました。地区内を一回りした子供たちは、つきいれ団子をもらい、家路につきました。おきよおきよ祭りは、神武天皇のお船出伝説に由来するもので、出発の日が急に1日早まったため、村人があわてて地区内の人々を起こして回り、つきいれ団子を差し出し、お船出を見送ったというものです。毎年旧暦の八朔（8月1日）の日に行われます。



## 看護婦さんらが一日救急隊長



「救急の日」の9月9日、市消防本部は、市内の医療機関に勤務する看護婦と市国際交流員の5人を一日救急隊長に任命しました。任命されたのは、三股病院の直野千穂さん、千代田病院の黒木美雪さん、和田病院の飯干ゆかりさん、日向病院の熊本美穂さんと国際交流員のイボンヌ・マクロックリンさん。

5人は、吉野消防長から一人ひとり委嘱状を受け取った後、消防本部・署の概要や救急業務の説明を受けたり、救急の実務体験に臨んだりしました。午後4時過ぎからは、市内4か所に分かれて、チラシを配布しながら「救急の日」を広報。このうち、アステイ日向寿屋前では、黒木美雪さんとイボンヌ・マクロックリンさんが街頭啓発に参加し、買い物に訪れた市民らに「今日は、救急の日です。救急の必要性を、今一度見直してください」と呼びかけました。

平成10年中の日向市消防署管内の救急出動件数は1982件。今年には2000件を超える勢いで増加しています。出動内容では、急患の搬送が多いことから、市消防本部では「具合の悪い人は、早めに受診してください」と呼びかけています。



広報紙に掲載された写真を差し上げます。希望する方は市総務課(市内線2234)まで

## にぎわったフリーマーケット



市のまちづくりリーダー養成塾「ひまわり塾」の6期生らで構成する日向コヤシクラブネットワーキング協議会は8月22日、アステイ日向寿屋で、第1回目のフリーマーケットを開きました。会場では、約25のグループが店を構え、オーブン前から集まった多くの市民が、衣料品や日用雑貨など目当ての品物を買って求めています。第2回目は11月7日、日向現代彫刻展の会場となる日向岬グリーンパークで開催する予定です。

## あっぱれ財光寺中学校



財光寺中学校の吹奏楽部（代表3人）とバドミントン部の鬼高紘一さんと、陸上部の川崎裕美子さん、バレーボール部の岡田章成さんの6人が8月27日、全国大会出場報告のため市長室を訪れました。それぞれの抱負を報告した生徒らに赤木市長は「一つの学校からこれほど全国大会に出場するのはすばらしい」と称賛しました。財光寺中学校では今年、柔道部や女子ソフトボール部も全国大会や九州大会に出場しています。

## 地域の力で災害を防ごう



市内で38番目となる笹野西区自主防災会の結成式は9月2日、住民ら約40人が参加する中、笹野西公民館で行われました。式で児玉敏幸区長（同会長）は「火災や台風などの災害時には、地域の力が大切です。しかし、組織を作っただけでは意味がない。いざと言うときに対応できる組織にしましょう」とあいさつ。この後、結成式に当たり、市から防災備品としてヘルメットや無線機が手渡されました。

## 地域興しの専門家が調査



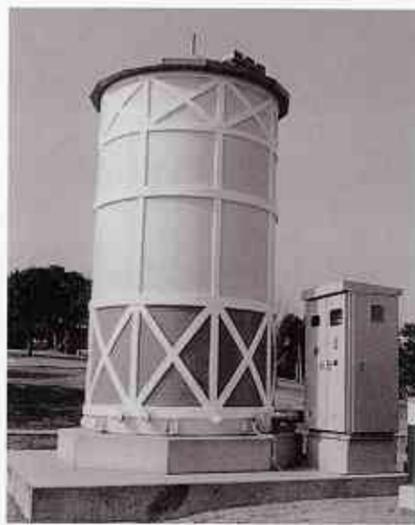
日向・東臼杵南部市町村振興協議会は9月9日、10日の2日間、地域興しの専門家（マイスター）による圏域の現地調査を行いました。これは、今後の広域観光や広域連携による地域振興策を図ろうとするものです。現地調査に引き続いて行われた検討会では、道路整備の重要性をはじめ、各種表示物に対する心くばりの必要性、地場産品の開発案など、具体的なアドバイスが提出されていました。

日向しぜん探訪

御名崎ヶ鼻遊歩道から  
金ヶ浜遊歩道までの探訪記 ②

「サテノキ」岬のあずまやから開けた木立の中を2〜3分歩くと、ひよっこりと日向サンパークの広場につきます。

ここは、幸脇遠見地区の国道10号線からわずか300メートルほど入り込んだ明るい健康的な公園です。従来からある施設に加え、平成10年の7月からオートキャンプ場も開設されました。10号線から近いことや磯辺の遊歩道歩きが楽しめることなどで、多くの利用者から好評のようです。



日向サンパークの温泉貯湯タンク

これは、直径3m、高さ8・5mの日向サンパーク温泉貯湯タンクです。今のところ、すぐ横の給湯スタンドから温泉を必要なほど無料で持ち帰ることができるようになっています。平成13年度には、温泉施設がオープンする予定で、楽しみが、また一つ増えそうです。

近年、この日向サンパークから平岩方面へ向かって遊歩道を歩くグループを多く見かけます。声を交わすと大抵が市外の方で、「こんなにすばらしいルートは、ほかでは見かけません」とほめていただき、私までがうれしくなっています。

皆さんも、ぜひこの遊歩道を歩いてみませんか。少し地理に詳しくなると、適当な場所から国道に出られるので、自分に見合ったコースの設定ができると思います。それに、一年中四季折々の自然が楽しませてくれますよ。

最後に、この遊歩道ガイドについていろいろと情報をいただいた方や、何かと励ましの言葉をいただいた読者の方々にお礼を申し上げます。この探訪記を終わります。《小倉》

# Book!

今月の1冊 あたらしいエプロンできた ラーシュ著



ビーバーのカストールは、せいりせいとんはちょっと苦手だけど、手づくりが大好きです。まいにちつかっていたエプロンがぼろぼろになったので、カストールはエプロンづくりにちょうせんします。うまくできるかな？ (本書から)

《新刊案内》

- ◎児童図書 ◇カロリーヌのサイクリング(ピエール)◇課外授業ようこそ先輩7(NHK課外授業)◇たんじょうびにはケーキをやこう(ラーシュ)◇メロンのじかん(まどみちお)◇ドラえもんのおもしろ攻略リコーダー(方倉陽二)◇そくそく村の雨ぼうずピッチャン(末吉暁子)ほか
- ◎一般図書 ◇亡国のイージス(福井晴敏)◇沈まぬ太陽4「会長室・上」(山崎豊子)◇何も無い島の豊かな料理(崎山克彦)◇百年の孤独(ガルシア)◇ボーダーライン(真保裕一)◇雨あがる(山本周五郎)◇カエサルを撃て(佐藤賢一)◇薔薇船(小池真理子)◇さよなら世紀末(瀬戸内寂聴)◇世紀末事件ファイル23(松垣透)◇氷雪の殺人(内田康夫)ほか



勇 英寛さん (21歳：往還)

(有)クリーン日向に勤務して3年目。忙しい仕事の傍ら、休日にはサッカーやドライブをして過ごしています。サッカーは小学2年から始め、今は中学生の指導をしながら、日向太陽クラブで頑張っています。今年、県リーグに昇格。現在5戦5勝と絶好調です。

## いきいき 青春トーク



谷口 麻希さん (23歳：鶴町)

今年1月から日向第一ホテルに勤務。優しい先輩ばかりで楽しく仕事をしています。

スポーツが大好きですが、特に剣道は高校まで頑張りました。成績は、県高校総体でベスト4が最高です。今は、ボディボードと始めたばかりのゴルフに夢中です。

## 満1歳になったよ

お誕生日おめでとう

児玉 茜ちゃん 長満・郁代 (庄手)	長友大樹くん 康寿・美代子 (松原)
甲斐勇登くん 英則・みつぎ (松原)	黒木綾乃ちゃん 正志・加代 (春原町)
柏田愁人くん 貴志・美和 (向江町)	

## CELTIC CORNER

ケルティック コーナー  
アイルランド/イボンヌ・マクロックリン  
今月号では、私の国アイルランドについて紹介したいと思います。

アイルランドは、イギリスの隣にある国で、ヨーロッパ大陸の最北西に位置しています。

面積は8万4千km<sup>2</sup>で、北海道と同じくらい大きいです。人口は366万人です。首都は、東アイルランドにある人口100万人のダブリン市です。

アイルランドには、アイルランド語と英語の二つの公用語がありますが、この二つは全然違います。

例えば、「乾杯」は、英語で「CHEERS(チャイーズ)」と言いますが、アイルランド語では「スランチャー」と言います。

アイルランドの旗は、左から緑、白、オレンジの3色で構成されています。国の花は、クローバーに似た3つの葉の形をした「シャムロック」で、幸運の印でもあります。

シンボルは、器楽のハーブです。日本と同じように、春夏秋冬があり、気候は穏やかで、冬でも雪はあまり降りません。日本との時差は、マイナス9時間ですが、3月から8月のサマータイムの間は8時間になります。

これから、日向市とアイルランドの交流が、もっと盛んになるように皆さん一緒に頑張りましょう。

今月号からこのコーナーは、新国際交流員のイボンヌ・マクロックリンさんに寄稿いただきます。

「ケルティック」とは、アイルランドの言語や文化を意味しています。



## お知らせ

なるほど健康教室

### 高脂血症の予防・改善に

市は、生活習慣病の予防や改善に理解を深めていただくために「なるほど健康教室」を開きます。今回のテーマは、高脂血症です。教室は、栄養士による講義や調理実習、体育指導員による体操などの3回講座で、どの回からでも参加でき、参加料は無料です。参加を希望する方は、事前に市民健康管理センター(☎内線2183)までお申し込みください。

### 《会場及び日程》

- ◇日知屋公民館 10月7日、11月4日、12月2日
- ◇細島公民館 10月12日、11月9日、12月14日
- ◇南日向公民館 10月14日、11月11日、12月9日
- ◇美々津公民館 10月19日、11月16日、12月21日
- ◇市民健康管理センター 10月26日、11月30日、12月

- ◇比良公民館 10月28日、11月25日、12月16日
- ◇農村婦人の家 11月2日、12月7日、1月11日

### 草木類は3分別で

庭木の剪定で排出され、清掃センターや環境整備課前の置き場に持ち込まれた草木類は、植物を育てるための腐葉土として再利用されています。市は、より良質な腐葉土をつくるために、草木類の3分別に取り組んでいます。具体的には、草類・剪定くず・剪定木枝に区分してあります。これらは、それぞれ搬入する場所が違いますので、清掃センター計量室に搬入依頼書を提出するときに、ご相談ください。

剪定木枝は、太さ7cm長さ40cm以内の樹木に限ります。また「カイズカイブキ、サボテン類、杉、ヒノキ、竹、松、土のついた芝、樹木の根玉のついた枯れ木な

### 排出者の農家に義務づけられています

昨年12月から法律改正により産業廃棄物である農業用廃プラスチックの処理については、排出者となる農家が適正に処理し、最終処分までを管理することが義務づけられています。

その処理に当たっては、運搬・処理業者と契約してマニフェスト(産業廃棄物管理票)を交付することになっていますが、それには農家自身で対応する方法と日向市農業用プラスチック適正処理対策推進協議会に委任して代行する方法があります。協議会への委任の手続きは、事務局の市農林水産課

## 10月の相談

- ◇医師による個別健康相談  
とき 11月21日(日) 午前10時
- ◇健康センター内容 心臓に関する相談  
医師 今給黎医院・今給黎承医師  
申込方法 10月29日までに市民健康管理センター(☎内線2181)へご連絡ください。
- ◇交通事故巡回相談  
とき 10月22日(金) 10:30~14:30
- ◇人権・行政相談  
とき 10月19日(火) 10:00~15:00
- ◇法律相談(要予約)  
とき 10月14日(木) 10:00~15:00
- ◇年金巡回相談  
とき 10月12日(火) 10:00~15:00
- ◇青少年ホーム

### 大切な契約や遺言は公証役場で

公証役場は、国の機関です。公正証書は、国から任命された法律の専門家が作成する公文書であり、強い証拠力があります。遺言や金銭の貸借、土地建物の賃貸借など大切な契約を公正証書にしておくことで、権利の争いを防ぎ、あなたの財産を守ります。

金銭などの支払いを約束し、債務者が強制執行に服することをあらかじめ認諾しているときは、その公正証書により直ちに強制執行をすることができま

## ねんきんQ&A

Q. 遺族基礎年金は、どのような場合に支給されるのですか。  
A. ①国民年金の加入者、②国民年金に加入していた60歳以上65歳未満の日本在住者、③老齢基礎年金受給権者、④老齢基礎年金の受給資格を満たした人が亡くなったとき、その人に生計を維持されていた子のいる妻、または子だけのときに支給されます。子とは、18歳到達年度の末日までの間にあるか、20歳未満で1級・2級の障害のある子に限られます。ただし、①②では保険料納付要件があります。

## 雑損控除

今年、雨の多かった夏でしたが、台風等に対する備えは大丈夫ですか。万が一、自然災害等により生活に必要な資産についてある程度以上の被害があったときは、一定の金額を雑損控除として所得金額から差し引くことができます。この控除を受けるには、被害に関する明細書や必要書類を申告のときに提出しなければなりません。詳しくは、延岡税務署または市税務課へ。

## 国有地を売却します

九州財務局宮崎財務事務所では、国有地の一般競争入札を行います。◇対象物件 1号物件/亀崎2丁目69番地の雑種地

遺言を公正証書にしておけば、家庭裁判所の検認手続きなしに遺言の内容が実現できます。公正証書の原本は、公証役場に保存されますから改ざん、紛失の心配がなく、また秘密も保てます。公証役場のご相談は、いつでも無料です。争いを防ぐためにも、公証役場をご利用ください。詳しくは、延岡公証人役場(☎0982-21-1339)へ。

## 時は今、継続雇用の65歳

21世紀初頭、労働力人口の約5人に1人は、60歳以上の高齢者になることが見込まれています。このような高齢化が急速に進展する中、国及び県では、高齢者対策を推進しています。高齢者の雇い入れ、継続雇用制度の導入

### 10月の納期

第3期 第5期 10月分

市県民税 国民健康保険税 国民年金保険料

この社会あなたの税が 生きている

10月は高齢者雇用促進月間です

## 結核緊急事態宣言

市は、9月から10月にかけて結核住民検診を実施しています。この検診は、市内の各地区で行いますが、当日急用などで受診できなかった方のために、次の日程で再度検診を実施します。「結核緊急事態宣言」も発令されていますので、ぜひ受診してください。

11月1日 午前9時30分~10時  
11月10日 午前10時~15分 庄手公民館

### 10月の献血

5日(火) 県北輸送サービスセンター (10:00~15:30)  
九電工日向営業所 (16:00~17:30)

6日(水) 日向市役所 (9:30~16:00)  
※日向ライオンズクラブ協力。400ml献血者に図書券をもらえなくプレゼント。

### 8月中の交通事故

日向市分	( )内前月比		
人身事故	死亡	負傷者	物損事故
54件	0人	73人	122件
(-11)	(-2)	(-11)	(-13)

~止まって確認!無事故に挑戦~

### スポーツの秋を満喫しよう

#### 日向市歩こう大会

秋の日向路を楽しむ第35回日向市歩こう大会を開催します。

- ◇日時=10月10日(日)※雨天決行
- ◇会場=米の山実りの秋コース/日知屋公民館集合、お倉・お金夢街道コース/平岩小学校集合
- ◇参加方法=当日、参加したいコースの集合場所に、午前8時30分までにお越しください。小学校低学年は、保護者同伴のこと
- ◇準備するもの=弁当、水筒、タオルなど

#### グラウンド・ゴルフ祭

スポーツライフ推進事業の一環として、第11回世代間交流グラウンド・ゴルフ祭を開きます。親子や友達同士でどしどし参加してください。

- ◇日時=11月14日(日)午前9時~12時(午前8時30分までに受付してください。雨天の場合は、11月21日に順延します)
- ◇会場=日向岬グリーンパーク
- ◇チーム編成=1チーム4~6人
- ◇競技方法=16ホールを2チームで回ります(マーカーとなるコイン等を持参のこと)
- ◇参加料=無料
- ◇表彰=個人・団体それぞれの上位を表彰するほか、参加者全員に参加賞や飛び賞があります
- ◇申込方法=11月5日までに市教育委員会社会体育課へご連絡ください

#### ミニ・バレーボール祭

生涯スポーツ振興の一環として第15回日向市ミニ・バレーボール祭(女子の部)を開きます。

- 「健康づくり・仲間づくり・豊かな心づくり」を目的にグループで参加してみませんか。
- ◇日時=11月28日(日)午前9時~
- ◇会場=勤労青少年体育センター等
- ◇チーム編成=各パートとも年代別1チーム4人以上(Aパート/39歳以下、Bパート/40歳代、Cパート/50歳以上)
- ◇申込方法=11月12日までに市教育委員会社会体育課へ

※各競技の問い合わせは、市教育委員会社会体育課(☎内線2453)へ。

- ◇家賃 2DK/22600円、3DK/26300円、4DK/30000円、5DK/343600円の予定
- ※収入及び家族構成等に応じて決定します。
- ◇入居の決定 有資格者全員による公開抽選
- ◇入居日 11月1日(月)
- ◇入居資格 ①市内に居住または勤務し、現在住宅に困っている方。②現に同居または同居しようとする親族(婚約者を含む)がある方。③収入基準(入居者及び同居親族の過去1年間に於ける平均月額所得が20万円以下であること)を満たす方。
- ◇申込方法 ①申込書に①住民票謄本、②平成10年分の所得証明書、③給与収入者

は過去1年間の給与収入証明書、自営業者等は過去1年間の月別収支明細書を添えて、市建設課へ提出してください

◇問い合わせ 市建設課管理係(☎内線2346)

### もよおし

#### 日向地区推進大会で森田健作さんの講演

10月11日、20日は全国地域安全運動

「全国地域安全運動」が、10月11日から20日までの10日間、全国一斉に実施されます。

この運動は、安全で住みよい地域社会の実現を目指し、犯罪や事故、災害等の

未然防止を図るために行われるもので、防犯協会をはじめ警察、関係機関、団体が地域の皆さんと一体となって推進するものです。

「地域の安全」は、豊かでゆとりある生活を営むうえでの基盤であり、私たちの願いです。

年々、私たちの暮らしを脅かす犯罪や事故が増加しています。皆さんも地域安全運動に積極的に参加し、「安全で安心して暮らせる町づくり」への一層のご協力をお願いします。

また、この運動の期間中、日向・入郷地区が一体となって「日向地区推進大会」を10月16日(土)午後2時から市中央公民館で開きます。特別講演として文部政務

### 正しい生活観を養いましょう

平成11年度消費生活セミナー

次官の森田健作さんの「私の青春論」教育・いじめ問題について」という講演もありますので、多くの皆さんの参加を願います。

目まぐるしく変動する社会や経済環境に対応するために、日々の知識の修得と賢い生活の知恵が要求される時代となっています。

延岡地方消費生活センターでは、主体性のある正しい生活観と氾濫する情報を正しく選択する目を養うために、「平成11年度消費生活セミナー」を開きます。

多くの皆さんの参加をお

- ◇日程及び内容 ①日程 10月19日(午後1時30分~3時30分)、10月26日(午後1時30分~3時30分)、11月2日(午前10時~11時50分)
- ◇会場 19日/市中中央公民館、2日/日向市勤労青少年ホーム
- ◇内容 19日/公的年金制度の改正、26日/ダイオキシン等の環境ホルモン、2日/古紙の再生利用
- ◇定員 一般消費者60人
- ◇受講料 無料
- ◇申込方法 10月18日(月)までに延岡地方消費生活センター(☎0982-310998)または市市民課(☎内線2139)へ申し込んでください

### 変更になりました

- 胃がん検診の日程
- 広報ひゅうが9月号でお知らせしました「胃がん検診」の日程が、次のとおり変更になりました。
- ◇堀一方公民館 10月4日
- ◇曾根公民館 10月5日
- ◇日知屋公民館 10月12日
- ◇日向市役所 10月18日
- 詳しくは、市民健康管理センター(☎内線2181)へ。

### おさかな料理発表会 黒潮の香り四季の味わい

宮崎の魚12種を用いたおさかな料理を募集しています。

◇申込期限=10月12日(当日消印有効)

詳しくは、宮崎県漁業協同組合連合会(☎0985-28-6111)へ。

### 作りませんか すてきな仲間

市は、グラウンド・ゴルフを通して、愛好者の皆さんに生涯スポーツの意識高揚を図るとともに、「地域の仲間づくり」「健康づくり」を目的に、「グラウンド・ゴルフ愛好者の集い」を開いています。クラブ等は準備しますので、これから始めたいと思っている方もぜひ参加してください。

◇日程 平成12年3月29日までの毎週水曜日(午前9時~11時30分)

※雨天時または祝日、年末は休会します

◇会場 倉ヶ浜総合公園多目的広場

◇定員 200人

◇参加料 無料

◇申込方法 直接、会場へ

### 公開抽選で入居者を決定します

- 市は、市営新財市住宅の入居者を募集します。
- ◇募集期間 10月1日(金)~8日(金)
- ◇募集住宅 2DK/7戸、3DK/11戸
- ◇建設年度 平成11年10月完成予定

### ほしゅう

#### 推薦してください 会社の優良従業員

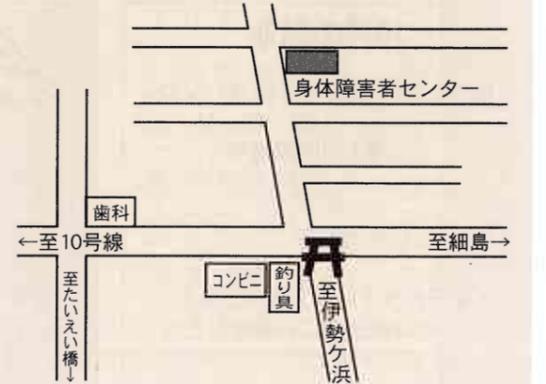
市は、中小企業優良従業員の表彰を行います。事業主の方は、該当する方を推薦してください。

◇表彰基準 ①業務に精励し技能ともに優れ、市民の模範となる方、②市内の商業に勤務する方で、同一事業所に満15年(20人以下の事業所は満10年)以上勤務している方、③事業主の三親等内の関係にない方、④これまでにこの表彰を受けていない方

### 障害者の皆さんの相談に応じます

身体障害者及び知的障害者相談員連絡協議会では、10月から毎月9日の午前中(10:00~12:00)に日向市身体障害者センターで、障害者を対象にした相談所を開設します。どのような相談でも結構ですので、お気軽にご利用ください。

詳しくは、市福祉事務所障害福祉係(☎内線2171)へ。



日向市身体障害者センター：日向市曾根町1丁目200番地(☎52-5434)

### 第2回全国渚サミット基調講演会

- ◎日時=10月7日(木)午後3時~
- ◎会場=市中央公民館
- ◎講師=今給黎教子さん(ヨットウーマン)

# すこやか広場

あなたの健康をサポートします。  
市民健康管理センター(☎内線2181)

## 乳幼児健診

### ■3か月児健診

とき◇10月8日(金)、22日(金)

対象◇平成11年7月生まれ

### ■7か月児健診

日時◇10月15日(金)

対象◇平成11年3月生まれ

### ■1歳児健康相談

日時◇10月5日(火)

対象◇平成10年9月生まれ

### ■1歳6か月児健診

日時◇10月21日(木)

対象◇平成10年3月生まれ

### ■3歳児健診

日時◇10月1日(金)

対象◇平成8年3月生まれ

※受付時間は、3か月児/午後1時～1時30分、7か月児・1歳6か月児・3歳児/午後1時～2時、1歳児/午前9時30分～10時です。母子健康手帳を忘れずに、健康管理センターへ。

## 10月の休日在宅医

●3日 ☆渡辺病院(産婦・泌尿 ☎57 1011) ☆天堂堂医院(内・整外 ☎53 8910) ☆こどもクリニックたしろ(小児 ☎56 1515) ☆武富医院(皮 ☎52 5522)

●10日 ☆千代田病院(内・外・整外・胃腸・皮 ☎52 7111) ☆柳田医院(産婦 ☎52 2950) ☆瀧井病院(内・精神 ☎52 2409)

●11日 ☆二木医院(産婦・外・胃腸 ☎54 4468) ☆協和病院(精神・神経 ☎54 2806) ☆吉田医院(内・循環・小児 ☎55 0770)

●17日 ☆鮫島医院(整外 ☎52 8191) ☆吉森医院(内・胃腸・循環・呼吸 ☎52 4046) ☆医心内科

(内 ☎55 0157) ☆永田医院(産婦 ☎52 3388)

●24日 ☆古賀内科胃腸科(内・胃腸 ☎52 8118) ☆長田医院(耳鼻・咽喉 ☎52 0266) ☆大久保医院(外・胃腸 ☎52 5338) ☆白石病院(内・呼吸 ☎63 1365)

●31日 ☆向洋クリニック(泌尿 ☎52 5488) ☆田中病院(内・精神・神経 ☎63 2211) ☆日向内科(内・小児・胃腸 ☎52 0880) ☆篠原医院(産婦・肛 ☎63 1059) ☆尾崎眼科(眼 ☎52 5600)  
※事前に、テレホンサービス(☎53-1214)で確認を。

## 子育てコーナー

### ●パパママ教室

◇日時=11月14日(日)午前10時～

◇対象=出産を迎えるパパとママ

◇内容=講話(妊娠から出産までの心構えなど)、実習(赤ちゃんの抱き方やおふろの入れ方など)

◇申込方法=11月5日(金)までに氏名及び連絡先を市民健康管理センターまでご連絡ください。

### ●母親学級

◇10月20日(水)/妊娠中の歯の管理・歯みがき方法(要予約:歯ブラシ持参)

◇10月26日(火)/分娩時の呼吸方法・赤ちゃんのおふろの入れ方など(体操のできる服装持参)

時間は、いずれも午後1時30分からからです。

### ●すくすく教室

◇日時=10月26日(火)午後2時～

◇対象=生後6か月までの乳児を育児中のお母さん・お父さん

◇内容=①身体測定、②離乳食づくり、③育児相談、④交流会など

※会場は、いずれの教室も市民健康管理センター。

## 各種検診日程

### ●子宮がん検診

30歳以上の方を対象に、子宮がん検診を行います。受診希望の方は、事前に市民健康管理センターまで申し込みください。

ただし、検診料600円(70歳以上は200円)が必要です。

◇10月26日(火)=午前/日向保健所、午後/日向保健所

◇10月27日(水)=午前/曾根公民館、午後/日知屋公民館

◇10月28日(木)=午前/細島公民館、午後/堀一方公民館

◇10月29日(金)=午前/市役所、午後/市役所

※受付時間は、午前が9時から10時まで、午後が1時から2時まで。

## 予防接種の豆知識

### 《3種混合・2種混合》

3種混合は、ジフテリア・百日せき・破傷風を予防します。この中で百日せきにかかったことのある人は、2種混合を受けることになります。この予防接種は、乳幼児期だけでなく、小学6年生でのジフテリアの追加接種も忘れずに。

### 《ポリオ》

市は、5月と11月に実施しています。また、昭和50年から52年までに生まれた方のポリオ免疫保有率が、ほかの方に比べて低くなっていることが分かりました。ポリオウィルス常在国へ渡航するときや子供が接種するときなど、希望する方は県立宮崎病院で接種してください。

皆さんは子供のころ、たんぼの中などで泥んこになることなどに気にせず、思いつき遊びでみたいと感じたことはありませんか。奥野地区のドロンコフェスティバルは、まさにそんな気持ちを満たしてくれる催しでした。泥まみれになって遊ぶ子供たちの目は、光り輝き、大人たちも日ごろのストレスを発散するかのようにはしゃいでいました。カメラを抱えていた私は、ひざまでしか浸かることができませんでした。来年こそは・・・。

《矢野》

## 後編 編集集



### ● 日向市の人口と世帯

(H11.9.1現在)

人口 58,964人 (+37)  
男 27,913人 (+5)  
女 31,051人 (+32)  
世帯数 21,717世帯 (+14)

転入 229人 転出 223人  
出生 70人 死亡 39人